

都市再生整備計画 事後評価シート
西条駅周辺地区

平成29年3月

広島県 東広島市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	広島県		市町村名	東広島市		地区名	西条駅周辺地区		面積	107.4ha				
交付期間	平成24年度～平成28年度		事後評価実施時期	平成28年度		交付対象事業費	2,233百万円 国費率		0.38					
事業名														
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	公園(吉土実公園)／地域生活基盤施設(安芸国分寺歴史公園駐車場)／地域生活基盤施設(観光案内板設置)／高質空間形成施設(朝日町1号線)／高次都市施設(市民ホール建設)／既存建造物活用事業(拠点型まちづくりセンター改修)											
		提案事業	事業活用調査(事業効果分析)／まちづくり活動推進事業(ジュニアオーケストラ設立準備、立上)／まちづくり活動推進事業(地域資源活用トライアル)／まちづくり活動推進事業(酒蔵通り集客・交流促進事業)											
	当初計画から削除した事業	基幹事業												
		提案事業	まちづくり活動推進事業(地域資源活用トライアル)											
	新たに追加した事業	基幹事業												
提案事業		地域創造支援事業(旧吉土実保育所解体)／地域創造支援事業(西条本通線美装化設計)												
交付期間の変更	当初	平成24年度～28年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
	変更													
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標1	中心市街地における大規模ホールの利用者数	人/年度	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値							
			40,987	H22	51,000	H28	-	76,829	○	あり	-	・市の文化芸術・交流・生涯学習機能の拠点となるシンボリックな拠点を市の中心部である西条駅周辺地区に整備し、高次都市機能の集積を図った(優れた芸術鑑賞及び市民活動の場となる「くらら」の整備により、大幅に文化芸術環境等の改善が図られた)。また、市民ホール(くらら)をホームシアターとする、小学3年生から高校3年生までのジュニアオーケストラを設立し、活動をスタートさせるとともに、合奏、パート練習、定期演奏会を実施するなど、市民が文化芸術に触れる機会を創出した。さらには、公募で選定した指定管理者(芸術文化ホール等の管理運営ノウハウを有する者)による魅力的な事業実施や会員募集などのPR手法等も影響している。以上により、大規模ホールの利用が促進された。	平成29年4月	
			20,392	H22	25,500	H28	-	31,205	○	あり	-			
			5,654	H22	5,800	H28	-	6,300	○	あり	-	・駅周辺という交通利便性を享受できるように駅へのアクセシビリティの向上を図るとともに、生活の中の憩いの空間となる公園の整備を行った。さらに、市民ホール(くらら)や市役所新庁舎の建設など、高次都市機能の集積が図られ、より利便性の高い居住環境が形成されたことにより、居住人口が増加した。	平成29年4月	
	3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	市民ホール利用者数(大規模ホールを除く)	人/年度	従前値		目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
					基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
				134,841	H22			-	189,686				・ジュニアオーケストラが合奏、パート練習に市民ホール(くらら)を利用するとともに、市民ホール(くらら)内に生涯学習機能を併せて整備したことにより、多くの市民の日常的な利用が促進された。 ・市民ホール(くらら)内には、大小ホールに加えて、多くの部屋を併設することで、各種コンクール、大会、学会などの大型事業の開催が可能となった。	平成29年4月
4) 定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアオーケストラの設立 ・ボランティアガイドの充実 ・西条駅南北自由通路の開通による南北分断の解消 ・マンションや戸建住宅の立地による良好な居住環境の形成 ・西条駅北側の住宅土地利用の促進 													
5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況				今後の対応方針等							
	モニタリング		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった											
	住民参加プロセス		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				今後も、市民の意見を踏まえた施策の立案を行う。							
持続的なまちづくり体制の構築		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				今後も、酒蔵地区のまちづくりについて協議・検討を進めるため、引き続き協議会を開催する(市が事務局)とともに、地元の自主的な取組みを促す。								

様式2-2 地区の概要

西条駅周辺地区(広島県東広島市) 都市再生整備計画の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値		目標値		評価値		
		値	年度	値	年度	値	年度	
広島県中央地域の中核的都市として、広域的な拠点性の向上を図る。 目標1: 高次都市機能の集積(文化芸術・交流・生涯学習機能等の集積) 目標2: 魅力ある中心市街地の形成(観光・商業業務機能の活性化) 目標3: 居住機能の向上(都市インフラ整備、コミュニティ機能の充実)	中心市街地における大規模ホールの利用者数	単位: 人/年度	40,987	H22	51,000	H28	76,829	H28
	酒蔵地区の観光客数	単位: 人/年度	20,392	H22	25,500	H28	31,205	H28
	計画地区内の居住人口	単位: 人	5,654	H22	5,800	H28	6,300	H28

まちづくりの目標

目標を定量化する指標

従前値

目標値

評価値

▲地域生活基盤施設(観光案内板設置)

▲高次都市施設(市民ホール建設)

▲既存建造物活用事業(拠点型まちづくりセンター改修)

▲高質空間形成施設(朝日町1号線)

▲公園(吉土実公園)

▲地域生活基盤施設(安芸国分寺歴史公園駐車場)

○関連事業 (都)吉行飯田線
○関連事業 安芸国分寺歴史公園整備
■基幹事業 地域生活基盤施設 安芸国分寺歴史公園 駐車場
■基幹事業 公園 吉土実公園
□提案事業 旧吉土実保育所解体
□提案事業 地域生活基盤施設 観光案内板設置
□提案事業 まちづくり活動推進事業 ジュニアオーケストラ設立準備、立上
□提案事業 まちづくり活動推進事業 酒蔵通り集客・交流促進事業
□提案事業 西条本通線美装化設計
○関連事業 観光案内所設置
■基幹事業 地域生活基盤施設 観光案内板設置
■基幹事業 高質空間形成施設 朝日町1号線
■基幹事業 高次都市施設 市民ホール建設
○関連事業 交通結節点改善事業 西条駅北線(駅前広場部分) 西条駅南北線(自由通路)
○関連事業 観光案内所設置
■基幹事業 地域生活基盤施設 観光案内板設置
■基幹事業 高質空間形成施設 朝日町1号線
■基幹事業 高次都市施設 市民ホール建設
○関連事業 既存建造物活用事業 拠点型まちづくりセンター改修
○関連事業 新庁舎建設
○関連事業 雨水施設
○関連事業 地域資源活用トライアル

凡例
■ 基幹事業
□ 提案事業
○ 関連事業

まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 高次都市機能として、市役所新庁舎、まちづくりセンター、市民ホール(くらら)が建設され、公共サービスの充実、文化芸術・交流・生涯学習機能の集積が図られた。また、交通拠点である西条駅をリニューアルすることで、利便性が向上し、これらの機能を市民が享受しやすくなった。 朝日町1号線の美装化により、酒蔵地区全体のまち並み形成が推進された。また、西条駅北側の安芸国分寺歴史公園の整備や、酒蔵通りで行われるにぎわい創出イベント、新規出店に対する支援などにより、観光の活性化につながった。 西条駅南北の自由通路の開通や、駅北側の駅前広場の整備により、西条駅南北のアクセシビリティが向上した。 公園の整備、道路の整備、雨水排水施設の整備により、インフラ整備が促進されるとともに、公園・道路は延焼遮断帯となるため、防災機能の向上につながった。さらには、道路には外灯も整備されており、防犯対策にもつながった。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 集積した都市機能や都市基盤については、今後、その活用が課題となるため、市民協働による施設運営や維持管理を行う。また、中心市街地における回遊性を高めるとともに、エリア全体の魅力を向上させるため、エリア内の各施設や各地域資源が連携した事業を行うなど、集積している様々な施設の連携強化を図る。さらには、こうした取組みにより、中心市街地にふさわしい快適で質の高い都市空間の形成を図る。 西条駅南北の自由通路の開通により歩行者のアクセシビリティは改善されたが、引き続き、自動車のアクセシビリティを高めるための改善を図る。 酒蔵地区の美装化を推進してきているが、主要な通りである西条本通線の美装化が完了していないため、引き続き整備を行う。 酒蔵地区への観光客の取り込みや様々な立場の市民による利用を促進し、中心市街地のさらなる活性化を図る。 市民ホール(くらら)の整備により、従来使用していた中央生涯学習センターの跡地が残存しているため、中心市街地のにぎわい創出、居住環境の向上、交流の創出(市民や大学生が集い、活動が広がるようなまちづくり)につながる活用を図る。 八本松地区に既存の美術館はあるものの、立地が悪く、老朽化や狭隘であるといった問題を抱えているため、全市的な視点から、利便性の高い西条駅周辺地区に、新しい美術館の整備を図る。